

平成29年度採択 尿による認知症重症度が判断可能な検査キットの開発 株式会社アミンファーマ研究所（千葉県） 主たる技術：測定計測に係る技術

認知症の診断には、専門知識を要する時間のかかる作業を必要とする。本事業では、世界で初めての尿による認知症の重症度が判断可能な検査キットを開発する。原理は細胞障害時の毒性物質・アクロレインに関する知見を応用し、人間ドックや健診にて検査するサービスを提供し、高齢者のQOLに大きく貢献する。

研究開発の成果

■ 認知症尿中バイオマーカーに特異的な抗体の作製

- ▶ 抗体作製のための化合物合成を完了
- ▶ バイオマーカー検出のための抗体の作製おとび測定法最適化を完了（ポリクローナル抗体:完了、モノクローナル抗体:確認中）

■ 尿夾雑物の影響を排除するELISA測定法の確立

- ▶ 尿の前処理法確立とバイオマーカー測定の精度検証を完了
- ▶ 尿中バイオマーカー値の補正と検証を完了
- ▶ 認知症判断用マーカーとしての有用性の検証を完了

■ 分子レベルのバイオマーカーの有効性解析と測定キットの検証

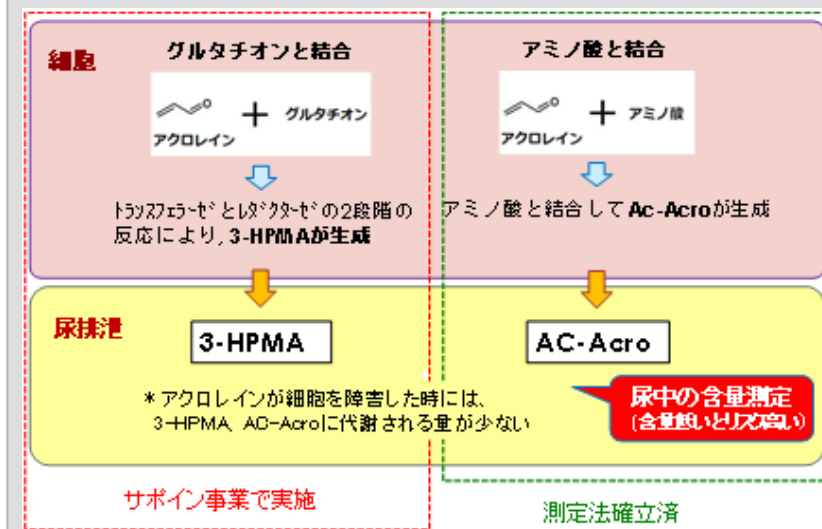
- ▶ N-アセチルシステイン類縁化合物の合成を完了
- ▶ アクロレインによる脳障害の機序解析を完了
- ▶ アクロレインのバイオマーカーとしての有用性検証を完了

研究体制

事業管理機関：公益財団法人千葉県産業振興センター

- ・株式会社アミンファーマ研究所（法認定中小企業）
- ・学校法人加計学園千葉科学大学
- ・国立大学法人千葉大学

尿中バイオマーカーによる認知症判定の原理



当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：代表取締役社長 五十嵐一衛
E-mail：iga16077@faculty.chiba-u.jp
電話番号：043-224-7500